業務部速報

No. 140
発行 22. 3. 17
JR東労組 業務部

申 22 号 2022 年度 賃金引き上げ等 第３回団体交渉①

会社回答を受ける！

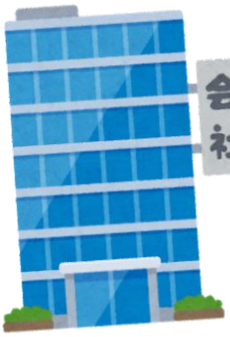
ベアゼロ

定期昇給 係数４ 実施

※ 定期昇給による基準内賃金の１人当たり平均増加額：6,311 円（1.97％）

定期昇給のカット分別途支給
第二基本給制度の凍結
65歳定年制導入
} 要求実現せず

対象社員数：47,600 人（前年比▲1,300 人）
平均年齢：38.8 歳（前年比▲0.2 歳）
平均勤続年数：15.6 年（前年比▲0.4 年）
平均基準内賃金：331,020 円（前年比＋223 円）
［内訳］基本給▲279 円、管理手当等＋291 円、
都市手当＋381 円、扶養手当▲170 円



社員の声に応えるべく、最大限出来る回答をしている。

コロナ禍で奮闘する組合員の努力を顧みない回答に

到底納得できません！！

組合

・私たちの要求からは大きく乖離し到底納得できる内容ではない。
・第 1 回交渉から第 2 回交渉の 6 日間で約 7500 件もの組合員・社員の声が集約された。赤字・コロナ禍とはいえ、21 春闘において「ベアゼロ」「定昇カット」により収入・生涯賃金減額に対する経営側への強い問題意識と要求満額を求める強い声である。
・ベアゼロ回答は、エルダー組合員の努力が一切報われない回答だ。
・組合員の声を受け止めると回答するが、昨日の地震対応も含め日々努力している職場のたゆまぬ努力、生活実感・労働実感を受け止められていなかったと捉えざるを得ない。
・ベアと定昇は別とのスタンスに変わりはない。
・私たちは、自分と家族の生活のために働いている。
・会社の発展は全組合員・社員の力なくして実現できない。

再考を強く求める！

会社 総合的に勘案した中で、最大限出来る回答をしている。最終的な回答である。

要求実現ならず、席上妥結は出来ないため

回答を持ち帰り組織内で議論し判断する！